

## 「防災の日」（6月28日）実施計画

平成30年5月

防災教育担当

### 1 ねらい

- 避難練習を行うことで、児童が災害時に安全に避難行動ができるようにする。
- 地域の自然環境や災害・防災についての基礎的・基本的事項を理解し、災害と向き合いながら生きていく力を身に付けていくことができるようにする。

### 2 指導事項

- 大きな地震を想定した、教室での避難行動の仕方について

【各学級で避難練習】

- ① 帽子をかぶり、机の下にかくれる。
- ② 頭がかくれるようにする。
- ③ 机が倒れないように、机の脚をしっかりと持つ。
- ④ 揺れがおさまるまで待つ。

- 地震・津波を知る

【体育館に移動後、全体指導】

- ① 地震・津波をについて
- ② 地震・津波が発生したときの注意、避難行動について

### 3 当日の流れ

時 間	活動及び放送内容
8 : 1 0	○教室での避難方法の確認をする。
8 : 1 3 (教頭先生)	○地震発生【放送】「訓練です。訓練です。地震が発生しました。身を守る姿勢をとって下さい。」 ・教室で避難行動をとる。
8 : 1 4	○体育館へ移動【放送】「地震がおさまりました。全員体育館へ移動してください。」
8 : 2 0～8 : 3 0 (進行～元井先生)	○「地震・津波を知る」【全体指導】DVD

※ 体育館では、各学級2列で整列します。(人数の少ないクラスは1列)